御嵩小学校　いじめ防止対策基本方針

学校の教育目標　**のびよう　きたえよう　せいいっぱい**

みんなが　楽しい学校

みんなで学ぶ子　　たすけあう子　　けんこうな子

◇いじめへの対応

1　**早期対応　で　早期解決へ**
　事実の把握　（日頃の観察、聞き取り、ノート等から）
2　**心のケア⇒**　安心感をもたせる
3　**いじめの指導 事実をもとに**（本人、保護者）
4　**関係機関との連携**（教育委員会、子ども相談センター、スクールカウンセラー、警察等）

◇いじめの未然防止

〇自尊感情の育成
- 分かる授業づくり
- 互いのよさの認め合い

〇望ましい人間関係づくり
- 助け合う集団活動
- 挨拶、あたたかい言葉

◇中心となる組織

校長、教頭、教務主任、生徒指導主事、学年主任、教育相談員、養護教諭

◇いじめの早期発見

〇子供に寄り添う
- 心や人間関係をつかむ
- 変化をとらえる
（日常の言動、文書、アンケート等から）

＜心したいこと＞

1　一人一人の子供をかけがいのない存在として愛情をもって接する

- 子供に寄り添い、心をとらえる
- 子供のよさをみつけ価値付ける
- 授業で子供が分かるため、できるための一工夫をするよう心がける
- できたことを心から認め励ます

2　危機意識をもって指導に当たる

- いじめはどの学校でもどの子にも起こり得るとの認識で、児童に寄り添い、見守る
- 子供同士のよりよい人間関係づくりを図る
- いじめは人間として絶対に許されないという認識に立って指導に当たる
- 人権感覚を研ぎ澄まし、人として許せない行動には毅然と指導する

年間を通して職員で共通理解をし、いじめの未然防止に努める

1学期
- いじめ防止基本方針の確認
- 集団作り、学習の在り方など共通理解
- 集団活動のなかでの一人一人の指導について確認し、実践する

2学期
- 心のアンケートQU実施
- 日常の観察言動、日記などから
- 行事の中でうもれる子がないか留意をしながら指導にあたる

3学期
- 心のアンケート
- 一人一人の成長を見つめながら
- ふわふわことばの活動
- 「ひびきあい集会」人権を考える
- 1年間の成長を認め合える仲間
- 心のアンケート